

令和 4 年 9 月

# 計 量 管 理

NO. 199

一般社団法人新潟県計量協会  
計 量 管 理 部 会

# 目 次

1	計量管理部会長あいさつ	1
2	協会理事会 書面表決にて決議される	2
3	理事会に代わる説明会開催される	2
4	第11回定時総会開催される	3
5	部会理事会 書面表決にて決議される	4
6	所在場所基準器検査について	6
7	定期検査研修会開催される	7
8	指定定期検査機関検査業務について	8
9	計量ホットライン	10
	I 「ホッパースケール、充填用自動はかり、コンベヤスケール」 （自動はかり3器種）の使用の制限の開始日が延長されました」	
	II 「パソコン等で検定・検査等の申請手続きが出来るようになります」	
10	計量記念日ポスター・計量のひろばの配布について	12
11	DVDの貸出について	13
12	”五十路の挑戦記”	14
13	退会会員について	16
14	事務局から	16

# 計量管理部会長あいさつ



一般社団法人 新潟県計量協会  
計量管理部会 部会長

デンカ株式会社青海工場  
エンジニアリング部副部長  
鈴木 克 寿

日頃より、会員の皆様には計量協会並びに計量管理部会の活動にご理解とご協力を賜りまして、心より感謝を申し上げます。

今年度の計量管理部会事業は、例年と同じく所在場所基準器検査のあっせん、計量管理強調月間事業及び計量管理に関する技術講習会の開催を計画しております。こうした事業を通じて、会員の皆様の計量に関する知識と技術を深めると共に、社会における計量思想の普及と啓発にも貢献してまいりたいと考えております。

新型コロナ感染状況は未だ予断を許す状況にありませんが、当部会といたしましては、可能な限り計画された事業を推進してまいりたいと考えております。既に実施しました計量に関するポスターと標語の募集に対して、例年同様、多くの会員の皆様から応募いただきましたことに、この場をお借りし御礼申し上げます。

今後とも、協会並びに部会の事業に対して積極的なご参加とご協力を賜りますようお願い致します。

最後になりますが、会員各位の益々のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

# 協会理事会書面表決にて決議される

令和4年度第1回理事会は、コロナウイルス感染拡大防止のため、書面表決で決議を行い、全ての議案について承認されました。

審議内容は下記のとおりです。

## 議 題

- |         |       |               |
|---------|-------|---------------|
| 【第1号議案】 | 令和3年度 | 事業実施状況について    |
| 【第2号議案】 | 令和3年度 | 収支予算補正（案）について |
| 【第3号議案】 | 令和4年度 | 事業計画（案）について   |
| 【第4号議案】 | 令和4年度 | 収支予算（案）について   |
| 【第5号議案】 | 令和3年度 | 計量関係功労表彰者について |
| 【第6号議案】 |       | 新規入会者の承認について  |
| 【第7号議案】 |       | 理事の選任について     |
| 【第8号議案】 |       | 第11回総会の開催について |

# 理事会に代わる説明会開催される

5月24日(火)午後2時30分から、  
三条市「餞心亭・おゝ乃」において、  
理事会に代わる説明会が開催されました。



説明内容は次の通りです。

## 【理事会に代わる説明会】

- (1) **令和3年度会務事業報告について**  
事務局から資料「令和3年度会務事業報告」に基づいて、説明が行われた。
- (2) **令和3年度収支計算書の承認及び会計監査結果について**  
事務局から、資料「令和3年度収支計算書」に基づいて、説明が行われた。
- (3) **理事の補選について**  
事務局より、次のような説明が行われた。  
「日本精機(株)の南和浩様の理事辞任に伴い、平石正敏様を理事として推薦し、理事会で承認を得ました」
- (4) **令和3年度収支予算補正について**  
事務局から、資料「令和3年度収支予算補正」に基づいて、説明が行われた。
- (5) **令和4年度事業計画及び収支予算について**  
事務局から、資料「令和4年度事業計画及び収支予算」に基づいて、説明が行われた。

# 第 1 1 回定時総会開催される

去る5月24日(火)午後3時20分より、三条市横町2丁目「饒心亭・おゝ乃」で、第11回定時総会が開催されました。

当日は、新潟県産業労働部 部長 金井 健一 様(代理：柄澤産業労働部産業政策課長)、県計量検定所 所長 辻 和彦 様を来賓に迎え、出席者31名、委任状345名合計376名の出席で開催されました。



総会に先立ち、当協会・顧問 高森 博 様、当協会・前副会長 川口 勉 様がご逝去されましたので、ご冥福をお祈りして参加者全員で黙祷が捧げられました。

続いて、令和3年度計量関係功労者の表彰式が行われ、下記の方が計量関係功労者として受章されました。

◎計量器部会

三 原 俊 一 様

【株式会社新潟計量システム】

◎計量証明部会

羽 鳥 清 美 様

【十日町舗材株式会社】



【表彰される三原氏】

当日は下記の議事について審議並びに報告が行われ、いずれも異議なく承認されました。

## 議 事

### 【議 案】

第1号議案 令和3年度会務事業報告について

第2号議案 令和3年度収支計算書(案)の承認及び会計監査結果報告について

第3号議案 理事の改選について

第4号議案 会員提案議題について

### 【報告事項】

報告事項1 令和3年度収支予算補正について

報告事項2 令和4年度事業計画及び収支予算書について

報告事項3 その他について

# 部会理事会 書面表決にて決議される

令和4年度の第1回部会理事会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、書面表決により審議され下記のとおり承認されました。

審議された概況は次の通りです。

## 第1号議案

「計量管理強調月間行事用ポスター・標語の審査について」

### ◎ポスター【入選1作 佳作3作】

#### 《入選》



三菱ケミカルハイテクニカル(株)  
上越テクノセンター  
石田 秀一 様

#### 《佳作》

#### 《佳作》



日揮触媒化成(株)新潟事業所  
込山 千恵 様

#### 《佳作》



信越化学工業(株)直江津工場  
森川 護 様



信越化学工業(株)直江津工場  
保坂 由加 様

◎ 標 語【入選2作 佳作3作】

- 入 選 「日々の点検 正しい計量 その積み重ねで築く信頼」  
三菱ケミカルハイテクニカル(株)上越テクノセンター  
白川 直樹 様
- 「正しく測って正しく管理 、日々の暮らしに計量管理」  
三菱ケミカルハイテクニカル(株)上越テクノセンター  
小山 由希恵 様
- 佳 作 「日常作業の計量に 慣れから生まれる緩みなし！」  
日本曹達(株)二本木工場 毛利 春輔 様
- 「正しく計量 築く信頼 未来へつなぐ 計量管理」  
三菱ケミカルハイテクニカル(株)上越テクノセンター  
常盤 淳也 様
- 「確かな校正 正しい計量 信頼作る 計量管理」  
三菱ケミカルハイテクニカル(株)上越テクノセンター  
小澤 開土 様

※令和4年度のポスター・標語の応募事業所数は下記のとおりです。

・ポスター 5事業所 7作品 ・標語 10事業所 300作品

第2号議案

「計量技術講習会の開催方法について」

開催に関して、検討を進めています。

第3号議案

「今後の部会事業等について」

下記の「今後の部会事業等の予定」については承認されました。

時 期	会 務
9月	・令和4年度第1回部会理事会（書面表決） ・機関誌（計量管理）NO. 199号の発行
10月	・計量管理強調月間用ポスター・標語の配布
11月	・計量管理強調月間（1日～30日） ・計量技術講習会（11月18日開催） ・令和5年度所在場所基準器検査受検案内通知
12月	・会報（新計会報）発行（計量協会）
2月	・令和4年度第2回部会理事会 （被表彰者等の選考・令和5年度事業計画他）
3月	・指定定期検査機関の日 ・機関誌（計量管理）NO. 200号の発行 ・役員会（計量協会）

# 所在場所基準器検査について

令和4年度の圧力基準器並びに質量基準器の所在場所基準器検査は、関係事業者の方のご協力により、滞りなく終了することが出来ました。厚くお礼申し上げます。

検査日：令和4年4月11日～14日（4日間）

検査官：国立研究開発法人産業技術総合研究所  
工学計測標準研究部門

計量器試験技術グループ 高橋 豊 様

検査台数：圧力基準器 重錘型 13台 液柱型 1台  
質量基準器 天びん 2台



【圧力計の検査】



【天びんの検査】

なお、令和5年度の検査についての照会文を、後日お送りいたしますので、受検希望がありましたら、12月9日（金）までに、申込みをお願いいたします。



# 定期検査研修会開催される

毎年、定期検査業務に先立ち検査に携わる計量士並びに検査補助員等を対象にした、定期検査研修会を開催しております。

適正な検査と技術の向上を高める為に、今年は15名の参加で下記の内容で研修会を開催しました。

概況は次のとおりです。

- 開催日時 令和4年4月26日（火）午前10～午後2時30分
- 会場 三条地域振興局 第一会議室 他
- 研修内容
  - 午前の部 座学・棒ハカリの検査方法等
  - 午後の部 計量器の実機研修



# 指定定期検査機関検査業務について

令和4年度の指定定期検査機関の検査は、行政機関の協力をいただいて、昨年同様、新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮して検査を実施しております。

概況は次のとおりです。

## ◎ 新潟県指定定期検査機関

新潟県指定定期検査機関の検査は、5月9日の阿賀町を皮切りに、9市3町2村の検査がスタートしました。

今後、実施される検査日程は下記のとおりです。

10月 3日～10月21日（土日祝日を除く）	佐渡市
10月31日～11月 1日	粟島浦村
11月 7日～11月25日（土日祝日を除く）	村上市
11月28日	関川村



【新潟県定期検査】

◎ **新潟市指定定期検査機関**

新潟市指定定期検査機関の検査は、5月23日新潟市中央区から検査がスタートし、10月31日の南区で検査を終了します。



【新潟市定期検査】

◎ **長岡市指定定期検査機関**

長岡市指定定期検査機関の集合検査は、6月16日から検査がスタートし、7月13日で終了しました。

所在場所検査（高性能はかり等）は9月16日に終了しました。



【長岡市定期検査】

# ◇◇◇計量ホットライン◇◇◇

## I 「ホッパースケール、充填用自動はかり、コンベヤスケール」（自動はかり3器種）の使用の制限の開始日が延期されました

令和4年8月、「ホッパースケール、充填用自動はかり、コンベヤスケール」について、使用の制限の開始日を5年延期する政令改正がありました。

○ 自動はかり4器種の現行検定スケジュール（令和4年8月現在）

		R1 (H31) 2019 4/1	R2 2020 4/1	R3 2021 4/1	R4 2022 4/1	R5 2023 4/1	R6 2024 4/1	R7 2025 4/	R8 2026 4/1	R9 2027 4/1	R10 2028 4/1	R11 2029 4/1	R12 2030 4/1	R13 2031 4/1
・ホッパースケール ・充填用自動はかり ・コンベヤスケール	新たに使用するもの			検定開始				5年延期						使用の制限の開始
	既使用のもの								5年延期					使用の制限の開始
・自動補足式はかり (R3 政令改正)	新たに使用するもの			検定開始		2年延期								使用の制限の開始
	既使用のもの							2年延期						使用の制限の開始

※ 「計量制度の見直し」内容については、経済産業省計量行政室のホームページに詳細が掲示してあります。ご不明な点がございましたら、計量検定所までお問い合わせください。

経済産業省計量行政室HP:

[https://www.meti.go.jp/policy/economy/hyojun/techno\\_infra/keiryougousei.html](https://www.meti.go.jp/policy/economy/hyojun/techno_infra/keiryougousei.html)

問い合わせ先  
新潟県計量検定所  
☎ 0256-36-2240

## Ⅱ パソコン等で検定・検査等の申請 手続ができるようになります

新潟県では、行政サービス利用者（県民・事業者）の利便性向上のため各種手続のオンライン化を進めています。

当所では次のスケジュールのとおり、新しい「新潟県電子申請システム」（以下「新システム」という。）での検定・検査等申請手続のオンライン化及び手数料の電子納付を実施します。

### 1 スケジュール

R4. 6～ タクシー装置検査の電子申請及び手数料の電子納付開始

R4. 12～ 質量計、燃料油メーター等の検定・検査手続、証明書交付等の電子申請及び手数料の電子納付開始予定

### 2 新システムについて

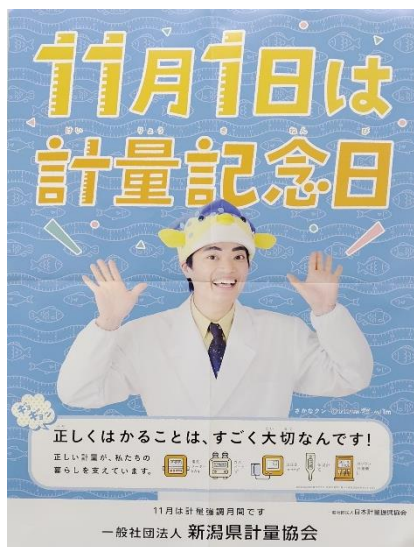
- (1) パソコンやスマートフォンなどで、県ホームページから、オンラインで行政手続を行うことができます。新システムを利用すると、クレジットカードやPay-easy（インターネットバンキング、ATMでの支払い）での電子納付により手数料の支払いが可能となります。
- (2) 今までと同様に紙による申請や届出についても、引き続きご利用いただけますが、県収入証紙については令和6年度前半に廃止となる予定です。

問い合わせ先  
新潟県計量検定所  
☎ 0256-36-2240

# 計量記念日ポスター・ 計量のひろばの配布について

一般社団法人日本計量振興協会の事業で毎年印刷配付しております、計量記念日ポスター並びに計量のひろばにつきまして、各会員の皆様へは、10月下旬に配付いたします。

令和4年度のポスターと計量のひろばは下記のとおりです。



【計量記念日ポスター】



【計量のひろば】

# DVDの貸出について

計量に関係するDVDがありますので、是非活用してください。  
借用希望がありましたら、借用書（下記様式）を事務局までお送り下さい。

- (1) 「あなたの分銅は正確ですか？～实用基準分銅の校正～」 約35分  
内容：はかりの定期検査などに用いられる实用基準分銅の校正方法について解説したものです。
- (2) 「温度を正しく計るために～ガラス製温度計の検査～」 約28分  
内容：ガラス製温度計の自主管理を行うとき検査方法を解説したものです。
- (3) 「ちょっとした注意で正しい計量～量目不足を防ぐために～」 約25分  
内容：商品を計量販売する上での「正しい計量の知識」の一つ、商品の量目不足を未然に防ぐ「ちょっとした注意」を再現映像を通しわかりやすく解説しています。
- (4) 「長さを正しく計測するために」（ノギス・マイクrometer） 約41分  
内容：長さ測定器（ノギス・マイクrometer）の取扱方法と自主管理における検査方法をわかりやすく解説したものです。
- (5) 「包装に見る計量・計測」 約25分  
内容：食品業界の生産現場で行われている計量管理事例を紹介しながら、包装量目商品における計量管理の重要性を解説したものです。

「注」 なお、希望日が重複した場合は、事務局で調整させていただきます。

D V D 借用書	
	令和 年 月 日
(一社) 新潟県計量協会	
事務局 行	事業所名
	担当部課係
	担当者名
	電話番号
下記のとおり借用します。	
	記
1 DVD名	
2 借用期間	令和 年 月 日～令和 年 月 日

## “五十路の挑戦記”

前回発行の198号に掲載した「新米事務局長の雑感日誌」、皆様から、多くの反響をいただきました。ありがとうございました。

パート2は・・・

小島、五十路から挑戦する野菜作りです。

今年に入り、食料品をはじめ様々な品物の値上がり、一番衝撃を受けたのは10月からのビールの値上げ(ーー)!!・・・

これを機に、醜い脂肪と“さよ～なら”するため、ヘルシーな食生活と禁酒。

その第一弾として、野菜中心の食生活を開始。しかし、お店の野菜の値段にびっくり(ーー)「そうだ！自分でつくっちゃえ・・・」と、小島スイッチが入り、コロナ禍の巣籠り生活にも限界を感じ、春から野菜作りがスタート。

少し欲張って・・・「トマト」「枝豆」「きゅうり」「なす」「ピーマン」「オクラ」「トウモロコシ」「サトイモ」「ブロッコリー」「モロヘイヤ」に挑戦。

スマホで「初めての野菜作り」を検索し、通勤途中、よそ様の畑の様子を見て、自分なりに必死に勉強し、朝晩の水やり、草取り

「早く大きくな～れ」「美味しくな～れ」と沢山の愛情を注いだ結果、芽が出て！花が咲いて！実がなりました。



7月に入ると、枝豆、トマト、きゅうり等々・・・次から次へとたあく～さん収穫できました。”もしかして私は野菜作りの天才？”しかし、一番食べたかったトウモロコシは残念ながら失敗・・・

一番美味しかったのは、晩酌のつまみに食べた、もぎたて、茹でたての「湯上りむすめ」は、最高！



今は、秋に向けて、大根と玉ねぎと人参の準備中です。



初めての野菜づくり、驚くくらい美しい数々の野菜の花に出会えました。



反省点として、種と種の間隔を適当に植えてしまい、苗同士が密集しジャングル状態で、実の成り方に問題が出たこと。

日々、**はかる事**に関わる仕事にお世話になっていながら、「種と種の距離を測らず・・・”適当”に植えてしまったこと」深く反省しなければなりません。

今回、改めて**はかる事の大切さ**を経験しました。

以上、ご紹介したとおり

五十路の挑戦は、**大成功**。

しかし、禁酒と醜い脂肪とのお別れは出来ず！大失敗！

コロナ生活も3年目となりましたが、コロナ前のように多くの会員の皆様と笑顔でお会いできる日を願っております。

# 退会会員について

令和4年5月18日付

ブロック 第3ブロック

名称 東日本旅客鉄道株式会社 新潟支社

住所 新潟市中央区花園1丁目1番5号

## 事務局から

### ◎ 計量管理推進功労者等の推薦について

例年、「計量管理推進功労者」の推薦依頼文を全会員へ発送しておりますが、ここ近年は会員からの推薦がなく、事務局でも該当者の選出に大変苦慮しております。

会員事業所内で、該当される方がいましたら、ご推薦をお願い致します。推薦書等の関係文書は、後日改めて全会員へ発送いたします。

## 編集後記

コロナ生活も3年目となりました。

ワクチン接種も進み、日常生活も少しずつですが、戻り始めています。

5月に開催された、当協会の定時総会もコロナ前までにはまだ戻りませんが、少しずつですが、出席される会員も増えてきました。

一日も早く、マスクをはずしての生活が出来ることを祈ります。

協会事業もコロナと共存しながら、数多くの会員の方から参加していただける事業が出来るようにと、色々な方法を検討しております。

例年、「部会事業へのアンケート」を実施しております。会員の皆様の、色々なご意見を聞かせていただいて、今後の部会事業の参考にさせていただきたいと思っております。ご協力をお願い致します。

【事務局】